

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	宮崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	諸塚村 諸塚村立諸塚中学校
取組の名称	諸塚学校給食の日の実施
実施時期	毎月16日あたり（ジビエの提供は12月16日）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム （複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 1 みんなで楽しく食べよう <input type="checkbox"/> 2 朝ごはんを食べよう <input checked="" type="checkbox"/> 3 バランスよく食べよう <input type="checkbox"/> 4 太りすぎないやせすぎない <input type="checkbox"/> 5 よくかんで食べよう <input type="checkbox"/> 6 手を洗おう <input type="checkbox"/> 7 災害にそなえよう <input type="checkbox"/> 8 食べ残しをなくそう <input checked="" type="checkbox"/> 9 産地を応援しよう <input type="checkbox"/> 10 食・農の体験をしよう <input checked="" type="checkbox"/> 11 和食文化を伝えよう <input checked="" type="checkbox"/> 12 食育を推進しよう
取組内容	<p>毎月16日あたり（毎月16日は、1-「ひ」、6-「む」、日-「か」、「ひむか地産地消の日」である。「みやざきの食と農を考える県民会議」では、「食育」と「地産地消」を実践する日、と定めていることから）を「諸塚学校給食の日」とし、諸塚村産の食材を多く使った給食を提供している。特に冬の時期には年一回のジビエを活用した献立を提供している。今年も、12月16日を「諸塚学校給食の日」とし、村産のしし肉や村産野菜を使った「しし鍋」、だいこん、生椎茸を使った「冬野菜ステーキ」を提供した。当日は地域食材の生産者を放送等で紹介し、栄養教諭からジビエの活用についてタブレット端末を使って説明した。後日、小・中学校での取組の様子をまとめて「諸塚学校給食の日便り」として発行し、村民にも紹介した。</p> <div>   </div>



諸塚学校給食の日便り

令和7年12月
諸塚村教育委員会

本年度も諸塚町が推進する「〇〇の地産地消の日」(毎月16日)に合わせて、「諸塚学校給食の日」(二輪して「給食の日」を指定し、給食村長の食料を4品以上使用した献立を出しています。12月16日(水)は、年に1度のジビエを使用した給食の提供を行いましたので、各学校での給食の様子をご紹介します。

『諸塚学校給食の日』の目的
地元の食材を使った給食を提供することで、食を運んだ人とのつながりを高め、ふるさと諸塚を誇りに思わせる。

12月16日(水)の献立【村産食材の紹介】
『家ごはん 牛乳、LL鍋、冬野菜ステーキ』



～ 諸塚村内の学校給食用 食材生産者の皆様へ
今月に限らず「給食の日」を中心に、毎月地元産食材を活用させていただいています。もちろんこの日を過ぎては提供できない方々については、給食の日の朝、各校へお名前をお知らせし、給食時間に紹介しております。お一人お一人のお礼を申し上げたいところでありますが、この紙面をもってお礼の言葉をさせていただきます。心より感謝申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。

ジビエ料理を堪能する生徒の笑顔・生徒の様子を撮影させていただきます。



給食で活用できるような地元産材、野菜に関する情報がありましたら、諸塚中学校(05-0053 家庭科)までぜひお知らせください。